

速報

本学一期生の運動制限を伴う外傷, 障害及び疾患の既往症

木村一彦¹⁾ 宮地元彦¹⁾ 米谷正造¹⁾ 湯浅泰生¹⁾ 小寺吉郎²⁾ 小野寺昇¹⁾

川崎医療福祉大学 医療技術学部 健康体育学科¹⁾

川崎医科大学附属高等学校²⁾

1991-08-23 00:00:00+09 受理

The Medical History of Freshmen with Limitation Exercise at KAWASAKI UNIVERSITY OF MEDICAL WELFARE

Kazuiko, KIMURA¹⁾, Motohiko MIYACHI¹⁾, Shozo YONETANI¹⁾, Yasuo YUASA¹⁾, Yoshiro KODERA²⁾ and Sho ONODERA¹⁾

Department of Medical Social Work Faculty of Medical Welfare Kurashiki, 701-01, Japan¹⁾

2)

(Accepted 1991-08-23 00:00:00+09)

Key words:freshmen, health check, limitation exercise

要約

本資料は、本学の新生生に対して行った医師による運動制限の指示の有無、及び運動非実施期間に関する調査結果の報告を目的とする。全学生のうち30人が、医師から運動を制限されたことがある。しかし、そのことは高校からの調査書にはほとんど記載されていなかった。医師への受診を示唆したところ、そのうちの一人は心中隔肥大によって運動を禁止された。運動非実施期間に関して、全学生のうち46.4%が1～3月間運動を行っていなかった。また、全男子学生のうち39.0%が10月間以上運動していなかった。しかし、女子学生の場合では14%であった。これは、男女間の過年度卒業生の人数が異なるためである。